

# 平成 23 年 度 事 業 計 画 書

## 《基本方針》

ふるさといわて定住財団の目的理念は、定款第 3 条において、地域の雇用環境の整備、改善等を推進することにより、魅力ある地域社会を創出し、もって地域の発展を担うべき人材の確保、育成、定住の促進に寄与することとされているところであります。

また、財団運営の基盤となる自主事業の財源については、原則、基本財産の運用収入により支弁することとされており、計画的な益金により事業の効果的な推進が図られるよう努めることとされております。

以上の「基本姿勢」にもとづき、平成 23 年度の財団運営の基本方針及び事業計画を次のとおり定める。

- ・ 国の経済動向は、景気は持ち直しに転じているものの、失業率が高水準にあるなど、雇用情勢は依然として厳しい状況にあり、本県においても、失業率は高く有効求人倍率（0.49 倍・23 年 1 月）も低調な推移となっている。

また、東日本大震災の影響により、雇用情勢は一層厳しさを増すことが懸念される。

このため、県内企業、関係行政機関・団体及び学校関係との連携を図りながら、求職者への情報提供・就職支援事業を充実・強化してまいります。

- ・ 次に、新公益法人への移行及び財産運用の落ち込み等、財団を取り巻く環境が大きく変化しております。こうした状況に対応するため、公益財団法人への移行に向けた課題整理や事業の重点化、経費縮減と業務の効率化に努めるとともに、事業の効果的な推進に積極的に取り組むこととします。

## 《事業計画》

### 1 就職活動支援事業

#### (1) 情報提供事業

求職者に対し、県内企業の求人情報をインターネット等を通じて提供し、また、就職面接会等の参加者に対し県内就職支援のための情報を提供し、県内就職を促進する。

##### ① 新就職支援システムの運用

- ・ 企業情報、求人情報等の充実を図る。
- ・ ホームページの更新と若年者のニーズに即応した就職支援情報の充実を図る。

##### ② いわて就職応援情報紙「ふいっと」の発行（年 7 回）

##### ③ 次年度以降の県内求職者を対象とした「就活ガイドブック」の発行（年 1 回）

## (2) 就職活動支援事業

### ① 就職面接会の開催（年4回）

求職者と県内企業及び市町村等関係団体との面談の場を提供し、県内への就職を促進する。

回	名称	開催日	場所
第1回	いわて就職面接会Ⅰ	平成23年4月13日(水)	Hメトポリタン盛岡ニューウイング
第2回	いわて就職面接会Ⅱ	平成23年6月9日(木)	県営体育館(盛岡市青山町)
第3回	いわて就職面接会Ⅲ	平成23年9月8日(木)	岩手産業文化センターアピオ
第4回	いわて就職面接会Ⅳ	平成23年11月中旬	未定

### ② 就職ガイダンスの開催（年1回）

次年度就職予定の学生を対象に、県内企業の合同説明会の場を提供し、県内への就職を促進する。

名称	開催日	場所
いわて就職ガイダンス	平成24年1月下旬	岩手産業文化センターアピオ

### ③ U・Iターンフェアの開催（年2回）

- ・ U・Iターン就職希望者や首都圏に在住の学生と企業との面談の場を提供し、本県へのU・Iターン就職を促進する。

回	名称	開催日	場所
第1回	岩手県U・IターンフェアⅠ	平成23年8月28日(日)	東京 中野サンプラザ
第2回	岩手県U・IターンフェアⅡ	平成24年2月19日(日)	東京 中野サンプラザ

- ・ 首都圏在住者への情報提供

首都圏で開催される「第3回黄金の国いわてフェア」を通して、U・Iターンフェアの開催等首都圏在住者に対し啓発に努める。

## 2 出稼ぎ援護事業

出稼ぎ労働者援護事業として、次の事業を実施する。

- (1) 事故見舞金の給付（死亡・傷病・遺族旅費・証明手数料）
- (2) 啓発指導のための「出稼ぎの栞」の発行
- (3) 行政機関への情報提供として「出稼ぎの実態」資料の発行

## 3 理事会等の開催

- (1) 理事会 (5月、3月の定時開催)
- (2) 評議員会 (5月、3月の定時開催)
- (3) 臨時理事会等 (期日、回数未定)